

令和4年度政務活動実施成果報告書

会派名 茨城無所属の会

政務活動の主な内容及び成果について

(1) 県民からの県政に対する意見聴取

【目的】

改選後まず議員、会派として政務活動を開始するにあたり、
県民の県政に対する意識調査を進め、政策の実現に資する。

【活動時期】

政務活動報告期間中を通じて随時実施。

【活動内容】

県民との個別の意見聴取並びに会合などでの意見交換。

【成果】

意見交換に併せ県政報告を行い、県政への関心を喚起。

(2) 県民からの県政に対する要望などの聞き取り

【目的】

県民の県政に対する要望を聞き取り、県政の課題解決につな
げる。

【活動期間】

政務活動報告期間中を通じて随時実施

【活動内容】

聴取した意見や要望について、現地確認や調査なども適宜行い、県の所管部署や、土木、工事事務所など県の出先機関に出向き情報を共有。

【成果】

県政を通じての県民の福祉向上に向けた改善課題を職員と共有。県道などのインフラの改良、利便性向上などは事案によって改善が実施された。

(3) 石岡市内でのスロー筋トレ教室**【目的】**

健康年齢の伸長を目指す。

【活動期間】

政務活動報告期間中を通じて週5回

【活動内容】

石岡市内の公共施設、国府公民館、勤労青少年ホーム体育館、園部コミュニティセンター、小幡公民館を使って、スロー筋トレ教室を開催。

【成果】

これまでに約3000人の石岡市民が体験、現在も150人の市民が継続して参加。今後も健康づくりの一環として活動を継続。

(4) 食の安全と食と健康についての活動

【目的】

食料・農業危機、農と食をいかに守るかを考える。

【活動期間】

政務活動報告期間を通じて随時

【活動内容】

関連書籍の購入、神栖市の「かみす防災アリーナ」で開催されたセミナーに参加。（講師は東京大学大学院教授、鈴木宣弘氏）

【成果】

食料自給率の低下や、ロシア・ウクライナ問題や中国の爆買いなどによる食糧高騰によって起こりうる諸問題の把握。

(5) 日加協会での情報交換

【目的】

日本とカナダ、また、茨城とカナダの関係をさらに深める。

【活動期間】

令和5年1月25日

【活動内容】

マッケイ駐日大使、守谷元妃の講演や、元駐日カナダ大使の挨拶に耳を傾け、また、情報交換を行った。

【成果】

これまでの活動内容や、今後の展望を教示いただいただけでなく、多くの方々と知己を得て茨城及びつくばを知っていただく貴重な機会となった。

(6) ひたちなか市長訪問

【目的・活動内容・成果】

海浜公園西門周辺の整備について、市長と面談。

【活動期間】

令和5年2月2日